

同刻家庭祈り会

2022年11月16日(水) 19:15～ 各家庭で

☆祈り会プログラム

・賛美 ♪注ぎたまえ主よ

※教会HP「同刻家庭祈り会11月16日」から一緒に賛美できます。

・祈り ※すべての祈りの場に、主の確かな臨在がありますように!

・聖書拝読 ①ヘブル10:19~25 ②エペソ6:17~19

※聖書を音読することで、私たちの心と体と魂で、主のみ旨を悟らせていただきます。

・信仰の先輩の言葉 オズワルド・チェンバースのメッセージより

・御言葉の分かち合い

※教えられたことを互いに分かち合いましょう!

一人で祈り会をしている方は、祈りのノートに書き残すことをお勧めします!

・祈禱 ※心を一つにして祈るとりなしの祈りは、必ず主に届くことを信じます!

・主の祈り ※すべての栄光を主に!

♪注ぎたまえ主よ

1. 注ぎたまえ主よ 恵みとあわれみを

天がひらくため祈る 聖霊のちからを

※主の御霊よ 触れたまえ 我が心に 主の教会に

雨を降らせ リバイバルを 来たせたまえ この地の上に

2. 受ける価値なきわれら 御前にすすみ祈る

ああ栄光のみわざ 見させたまえ

オズワルド・チェンバース(英国 伝道者 1874-1917)

① クリスチャンのまずなすべき仕事は、誰の場合であっても、祈ることです。私たちは祈るとき、「イエスの血によって、大胆にまことの聖所に入る(ヘブル10:19)」という御言葉のすばらしい力を、自分のものとしているでしょうか。聖所に入る道はただ一つだけです。イエスの血によって、だけです。

十字架の主イエス・キリストと顔と顔を合わせてお会いするという直接の交わりを失っていないでしょうか。私たち自身のたましいの奥深い所でイエス・キリストと出会うことだけを考える、その場所に私たちは戻らなければなりません。

② 主の名によって奉仕するすべての人のために祈るように、と主が命じておられます。祈りこそは、すべてのクリスチャンの働きのために、主が私たちの手に置かれた鍵だということを、決して忘れてはならないでしょう。私たちが無力だから祈るのではなく、神が全能だから祈るのです。私たちの「うるさくせがむ」祈りは、とりなしの祈りでなければなりません。そして、とりなしの力は、祈りが必ず答えられるという確かさの中にあります。

祈りの課題（足りないところは補ってお祈りください）

○神の神殿である私たち自身を日々主の前に捧げ、主との親しい麗しい交わりの中で、主の御心を悟り、主の喜ばれることを行う者としてくださいますように。

○クリスマスの準備一つ一つに聖霊様の確かなお導きがありますように。すべての事を祈りから始めて、主に伺いを立て、主の御心に従って、事を進めていくことができますように。

○すべての兄弟たちが、いつも以上に今年のクリスマスに思いを馳せて、祈りと準備に心を込めることができますように。イエス様の十字架が一人一人に迫ってきますように。赤子のイエス様が、この呪いの十字架を背負うため、辱めを受けるためにこの地に来てくださった、それは私のためであることに、心からの感謝を、日々、主に捧げる者としてくださいますように。

○「新しいことが今起ころうとしている」この御言葉を握りしめ、信じて、過去の祝福や経験等を投げ捨て、ひたすらに主にリバイバルを求めていくことができますように。本気で主のおいでを待ち望む群れとしてくださいますように。一人一人の心に、信仰の灯が煌々と輝きますように。一人一人に聖霊の油を溢れんばかりに注いでくださり、主の御心と全き一つとなって、主の御力があらわされる教会としてください。

○今年のクリスマスには、主が確かに現れて、この所が天国の麗しさ、神の威光の輝きと聖さ、優しい主の愛に包まれて、救い、癒し、回復、解放、不思議、神の御手が自由に働かれますように。イエス様がまことの救い主であることが明らかにされ、ただ主だけが心から崇められますように。

○今はたとえ聖霊様のことがよくわからないとしても、主がひとたび触れてくだされば、私たちの霊の目、霊の心は開かれ、私たちは自分の召しや使命を知り、喜びに満たさることと思います。主が、土崎グローリアチャペルの兄弟、求める求めないに関係なく、すべての兄弟たちに現れて、主の臨在の中に引き上げてください。そして、主のために捧げていきたいと熱く願う一人一人としてくださいますように。

○この秋田を主の賛美があふれる街、主を喜ぶ街としてください。主よ、この秋田を、主の選びの民の町として御目を留めてください。この町をサタンの支配から解放してくださり、主の救いの喜びと祝福が満ち溢れる、リバイバルの町として主がこの秋田を選んでくださいますように。